## 第60回国民体育大会剣道競技結果

確 本部記録 戦 評 家 宮本 矢部

試 合 場

記録

米澤

14

(成年男子)

平成17年10月25日(火)				第 15 試合			1回戦				2 回戦 3 [			回戦 4回戦			準決勝戦			3 位決定戦		決勝戦		
主審	都道府県	順	1	先	鋒		次	鋒			中	堅			副	将			大	将		勝者数	総本数	勝敗
H-		氏名	上地				山田				前村			親川			嘉数							
.i.	沖		1	人	反 相	1	乂	反	相	1		反	相	1		反	相	1		反	相		_	
山 峯 雄	縄	試	2		則	2		則	殺	2	乂	則	殺	2	メ	則	殺	2	コ	則	殺	0	5	×
	<b>が电</b>	合	3			3		回	回	3		回	回	3	$\bigvee$	回	回	3 \	$\bigvee$	回	回			
<b>一副審</b> <b>芯</b> 小	<b>T</b> \/	経	3	メ	反 相	3	⊐	反	相	3	メ	反	相	3	$\sqrt{}$	反	相	3	$\sqrt{}$	反	相			
茨 小	群	過	2	人	則紛	2	乂	則	殺	2		則	殺	2	•	則	殺	2	`	則	殺	2	0	
達	馬	ļ	1			1		回	回	1	コ	回	回	1	コ	回	回	1	人	回	回	3	8	
貴明	7119	氏名					真藤				石原			谷			清水							
時間		-	4分 59秒				0 分				分	04	秒	5	5分 00秒			5分 00秒			秒			

1回戦、沖縄対群馬。先鋒戦、沖縄上地は群馬赤尾の技の尽きたところに面を決め先取したが、地力に勝る群馬赤尾は、思い切りの良い跳び込み面を二本取り返し先手を取る。次鋒戦、沖縄山田も面を先取するものの、群馬真藤も山田の動きをとらえ小手返し面と、技の尽きたところへの小手を連取し王手をかける。中堅戦、群馬石原は沖縄前村を誘い出しての出頭小手を先取。後のない前村は中盤、思い切りの良い捨身の面を決め反撃に出るが、石原は慌てることなく小手返し面を取り返し前三人で勝負を決めた。副将戦、群馬谷は沖縄親川に出頭小手を先取し沖縄を突き放そうとするが、沖縄親川も出頭面を決め時間となり引き分け。続く大将戦も、上段の群馬清水は沖縄嘉数の出頭に上段からの面をあびせ勝負ありかと見えたが、沖縄嘉数は群馬清水の上段からの面を見透かしたかのように抜き、鮮やかに小手を決め一矢を報い引き分けとした。観衆を引きつける、見応えのある対戦であった。